

第712回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 中城湾港泡瀬地区開発事業／県道20号線（泡瀬工区）橋梁整備事業

〔沖縄総合事務局・沖縄県・沖縄市〕…………… 沖縄県沖縄市

- ・中城湾港泡瀬地区開発事業は、沖縄本島中部東海岸地域の活性化を図るため、スポーツを中心とした商業や宿泊、海洋レジャーなどを展開するスポーツコンベンション拠点の形成を図るべく、国・県・市が連携し事業を進めている。
- ・沖縄県では、同事業により整備される人工島に、人工ビーチや緑地の他、アクセス道路として県道20号線の橋梁整備（延長810m）を進めており、現在は橋梁上部工等を施工中。
- ・本事業の全区間を橋梁形式とすることで、潮流への影響を最小限に留め、干潟やトカゲハゼ等の生物多様性の保全に配慮している。



2 平和祈念公園整備事業〔沖縄県〕

…………… 沖縄県糸満市

- ・平和祈念公園は、琉球政府時代に整備に着手、復帰後昭和47年から都市公園として本格的な整備を進められている県営公園。
- ・公園内には沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館や、沖縄戦で亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ「平和の礎（いしじ）」等が設置されている。
- ・平和祈念公園という特殊性を踏まえ、「平和へ つながる 楽しく美しい風景」を基本コンセプトとし、遊具を選定。「命の繁栄」を表現した児童用遊具「命の卵」は、5つの異なるフィールドにより、子ども達の五感に訴えかける遊び場として整備を行った。



3 那覇港新港ふ頭地区ふ頭再編整備事業〔沖縄総合事務局〕

…………… 沖縄県那覇市

- ・那覇港は、沖縄本島南部に位置し、外国や本土、県内離島を定期航路で結ぶ港湾であり、沖縄県の生活・産業・観光を支えている。コロナ禍前の2019年には、那覇港のクルーズ船寄港回数が全国一位（260回）となった。
- ・新港ふ頭地区では、ふ頭再編と併せて複合一貫輸送ターミナルを整備し、RORO船の大型化に対応した岸壁延長の確保、貨物量増加に対応したふ頭用地の拡張を行っている。また、耐震強化岸壁として整備することにより、サプライチェーンの強靱化、災害対応力の強化を図る。



- ・視察時は新港ふ頭地区14号岸壁工事を施工中であり、大型作業船（サンドコンパクションパイル船）による地盤改良工を視察予定。